

青森の舗装現場 安全パトロール

佐藤渡辺の石井社長

佐藤渡辺の石井直孝社長は、青森県七戸町内で施工している国道45号天間林道路「卒古沢地区舗装工事」(発注・国土交通省東北地方整備局)の現場で9月26日に安全パトロールを行った。堂尻伸二執行役員工事



パトロールする石井社長
(右から2人目、報道発表資料から)

本部安全環境部長や佐藤透執行役員東北支店長らも同行し、工事状況や安全衛生管理活動などを確認した。講評で石井社長は「現場では安全対策がしっかり行われていることが確認できた。残工事もわずかだが、供用開始までの間は路面やのり面の管理が必要になる。最後まで気を緩めず安全衛生管理に努めてほしい」と呼び掛けた。

